

かめやま

2017 OCT

10/1

No.293

わーいー!!
お米がたくさん穫れたよ



◎写真は加太保育園の年長児たち
9月14日、加太小学校の児童と一緒に
稲刈りを体験。地域の方々、小学生のお
兄さんお姉さんに手伝ってもらいながら、
一束ずつ丁寧に稲を刈り取っていました。

主な内容

予防が大切！ インフルエンザ	2
かめやま文化年2017～つながる～ 最新情報	4
かめやま教育通信(第7回)	6
目指そう！ワークもライフも大切にする生き方・大切にできる社会	9
暮らしの情報	12



亀山市携帯サイト

予防が大切！ インフルエンザ



イラスト：政府広報オンライン



毎年、秋から冬にかけては、インフルエンザの流行シーズンです。普通のかぜに比べて症状は重く、高熱や関節の痛みなどを伴い、人によっては(子どもや高齢者など)重症化するおそれがあります。流行を防ぐためには、一人ひとりの感染予防対策が大切です。

問合先 健康福祉部長寿健康づくり室 (☎84-3316)

●インフルエンザはどうやってうつるの？

インフルエンザは、インフルエンザウイルスに感染することによって起こります。

【飛沫感染】

<感染経路>

感染者のくしゃみやせき、つばなどの飛沫と一緒にウイルスが放出。別の人が、そのウイルスを口や鼻から吸い込み感染



【接触感染】

<感染経路>

感染者がくしゃみやせきを手で押さえる。その手で周りの物に触れて、ウイルスが付く。別の人が、その物に触って、ウイルスが手に付着。その手で口や鼻を触って粘膜から感染



●インフルエンザから身を守るためには？

①正しい手洗い

ウイルスは石けんに弱いため、外出先から帰宅時、調理の前後、食事前などに、正しい方法で手を洗いましょう。

②ふだんの健康管理

ふだんから、十分な睡眠とバランスの良い食事を心掛け、免疫力を高めておきましょう。

③予防接種を受ける

予防接種は発症する可能性を減らし、もし発症しても重い症状になるのを防ぐ効果があります。

④適度な湿度を保つ

乾燥しやすい室内では加湿器などを使って、適切な湿度(50%~60%)を保つことも効果的です。

⑤人混みや繁華街への外出を控える

流行してきたら、不要不急のときは、人混みや繁華街への外出をなるべく控えましょう。

Point 正しい手の洗い方



流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。



手の甲をのぼすようにこすります。



指先・爪の間を念入りにこすります。



指の間を洗います。



親指と手のひらをねじり洗います。



手首も忘れずに洗います。

インフルエンザ 予防接種について

- ※予防接種の実施医療機関へ直接お申し込みください。
- ※インフルエンザの予防接種は接種の法律上の義務はなく、自らの意思で希望する場合に接種するものです。
- ※かかりつけ医に相談し、接種を受けるようにしましょう。

<市内のインフルエンザ予防接種実施医療機関>

医療機関名	所在地 電話番号	高齢者等の インフルエンザ 予防接種	インフルエンザ 予防接種の助成
あのだ クリニック	阿野田町 ☎83-1181	○	手帳取得者 △医師意見書
伊東医院	野村三丁目 ☎82-0405	○	○
落合小児科医院	東台町 ☎82-0121	○	○
かつき内科	東町一丁目 ☎84-5858	○	△7歳以上
亀山医院	本町三丁目 ☎82-0015	○	○
亀山回生病院	東御幸町 ☎84-0300	○	○
亀山市立 医療センター	亀田町 ☎83-0990	○	○
亀山 腎・泌尿器科 クリニック	栄町 ☎83-0077	○	○
川口整形外科	野村四丁目 ☎82-8721	○	○
さかえ整形外科	栄町 ☎97-3335	○	△手帳取得者
せきクリニック	関町新所 ☎96-2220	○	○
高橋内科 クリニック	栄町 ☎84-3377	○	△10歳以上
田中内科医院	天神二丁目 ☎82-0755	○	手帳取得者 △医師意見書
田中病院	西丸町 ☎82-1335	○	手帳取得者 △医師意見書
谷口内科	みどり町 ☎82-8710	○	○
豊田クリニック	南野町 ☎82-1431	○	○
とら整形 クリニック	江ヶ室二丁目 ☎84-1700	○	○
なかむら小児科	長明寺町 ☎84-0010	○	○
のぼの クリニック	能褒野町 ☎85-3636	○	○
服部クリニック	亀田町 ☎83-2121	○	○
ハッピー胃腸 クリニック	本町二丁目 ☎82-0017	○	○
みえ呼吸嚥下 リハビリクリニック	アイリス町 ☎84-3536	○	○
宮村産婦人科	本町三丁目 ☎82-5151	○	○

高齢者等の インフルエンザ予防接種

対象者 市内に住所を有する人で、次の①②のいずれかに該当する人

- ①満65歳以上の人
- ②満60歳～満64歳で、心臓・腎臓・呼吸器・免疫疾患による身体障害者手帳1級を持っている人

自己負担金 1,000円

※上記の対象者で生活保護世帯は無料

接種回数 1人1回

※2回目を接種する場合は全額自己負担

接種場所 県内のインフルエンザ予防接種実施医療機関

持ち物 健康保険証、自己負担金

その他 予診票は、左表の市内実施医療機関にあります。それ以外の医療機関で接種する場合は、接種前に長寿健康づくり室へご連絡ください。

接種期間 10月1日(日)～平成30年3月31日(土)

※流行前の12月中旬までに受けるのが望ましい。

※医療機関によっては、接種期間を限定している場合があります。接種を希望する場合は、接種医に相談してください。

インフルエンザ予防接種の助成

対象者 市内に住所を有する65歳未満の人で、次の①～③のいずれかに該当する人

- ①就学前の幼児(1歳未満の乳児は除く)
- ②身体障害者手帳1級～3級、三重県療育手帳、精神障害者保健福祉手帳のいずれかをお持ちの人

※接種時に医療機関で提示してください。

- ③心臓・呼吸器・腎臓疾患などで医師の診察を受けており、医師がインフルエンザにかかると重症化すると認めた人(医師の意見書が必要)

※対象例…気管支ぜんそく・慢性気管支炎で薬物療法を受けている、心疾患で酸素療法を受けている、糖尿病でインスリン療法を受けているなど(該当すると思われる場合は主治医に相談してください)

助成額 1回目1,200円、2回目800円

※接種回数は、接種医に相談してください。

<市内で接種する場合>

左表の市内実施医療機関で接種する場合は、助成金の申請は不要です。接種料金から助成額を差し引いてお支払いください。

予防接種期間

10月1日(日)～平成30年3月30日(金)

<市外で接種する場合>

申請書などの必要書類をお渡ししますので、接種前に長寿健康づくり室(あいあい、健康づくり関センター)へご連絡ください。

助成申請期限 平成30年3月30日(金)

※10月1日(日)～平成30年3月30日(金)に接種した分が助成対象となります。



かめやま文化年2017

みつめる つながる ががやく

最新情報

このコーナーでは、3年に一度の文化の祭典「かめやま文化年2017」の取り組みをご紹介します。



問合せ 市民文化部文化振興局
文化スポーツ室 (☎84-5079)

企画事業



"まち遊ぶ"

～亀山まほろば街道～

亀山市には、東海道をはじめとする歴史街道が数多く残っています。かめやま文化年2017では、街道の歴史に触れる取り組みを通して、郷土への理解と愛着を深めてもらうことを目的に「かめやま歴史みちサミット」、「東海道ウォーキング」を開催します。

「かめやま歴史みちサミット」

市内に残る歴史的な由来のある道について、ウォーキングなどの取り組みを行っている団体による事例発表や、金王道ウォーキング10周年記念講演を行います。

とき

10月21日(土)

午後1時～3時30分

ところ

市文化会館

中央コミュニティセンター

記念講演講師

比留間 広明さん (金王八幡宮 宮司)



「東海道ウォーキング(亀山宿～関宿)」

街道まつりでにぎわう関宿に向けて、家族、友人、職場の仲間などと一緒にウォーキングしませんか？フォトロゲイニングで東海道に残る史跡を探してみましょう！詳しくは、文化スポーツ室へお問い合わせください。

とき

11月5日(日) ※雨天決行

スタート受付時間：午前8時～10時

集合 旧亀山城多門櫓周辺

コース 旧亀山城多門櫓～

関宿入口(小野ポケットパーク)

参加方法 2人以上のグループを組み、10月27日(金)までに、文化スポーツ室へ電話、ファクス、Eメールのいずれかでお申し込みください。

※ファクス、Eメールでお申し込みの際は、住所、氏名、電話番号、グループの代表者を明記してください。

FAX : 82 - 9955

☒ : bunkasports@city.kameyama.mie.jp

企画事業



"まち灯す"

～かめやま夢あかり～

かめやま文化年2017では、地場産業「ろうそく」の魅力を再認識してもらうことを目指し、竹灯籠などのあかりを点灯する「かめやま夢あかり」を開催します。

ほかに、灯おどりの練り歩き、ほのあかりのもとでのコンサートなど、あかりの魅力を堪能してもらえらる催しを行います。ぜひ、お問い合わせの上、お越しください。



「かめやま夢あかり」

とき

11月3日(金・祝)

午後6時～8時

ところ

東町商店街

問合せ 文化スポーツ室 (☎84-5079)



関連事業



金王道ウォーキング

「渋谷金丸」は、平治元（1159）年に平清盛と源義朝が戦った「平治の乱」を題材に書かれた『平家物語』に登場する武将の一人です。

渋谷金丸が京へ向かった際に通ったとされる道を歩き、古道の魅力を味わってみませんか。



と き 10月21日（土）
（集合は午前8時30分、終了予定は正午）

集 合 昼生地区コミュニティセンター

参加費 100円（保険代）

※申し込みは不要です。

問合先 昼生地区まちづくり協議会（☎ 82-9113）



加太 秋のグルメと 鉄道遺産巡りツアー

加太地区で自然薯畑見学会を楽しんだあと、明治23年に開通した関西鉄道のれんが造りの架道橋や橋梁を巡ります。



と き 11月11日（土）
午前9時30分～午後3時30分ごろ
（JR加太駅解散予定）

集 合 JR加太駅

※JR加太駅には駐車場はありません。鉄道をご利用ください。

定 員 25人（先着順）

参加費 1人2,000円（昼食、亀山茶、保険代含む）

申込・問合先 （一社）亀山市観光協会（☎ 97-8877）



“亀山茶と暮らす”

「茶の愉しみ」を実施しました

9月2日、関宿の市指定有形文化財（建造物）旧田中家住宅で、日本茶の淹れ方を学ぶ「茶の愉しみ」を実施しました。



櫻井焙茶研究所の櫻井真也さんを講師に招き、参加者の皆さんは、氷だし茶やハーブをブレンドした日本茶などのバラエティに富んだお茶の淹れ方を教わり、お茶への関心を深めてもらう機会となりました。



～かめやま文化年図書コーナー～

亀山市文化大使推薦図書の スタート！

亀山市立図書館内の「かめやま文化年図書コーナー」では、文化年事業に関する図書を配架しています。10月からは、文化大使の推薦図書を順次配架します。

第一段となる今回は、次の方々の推薦図書を配架します。読書の秋、ぜひ図書館に足をお運びください。

<10月～11月>

- 林家菊丸さん
（落語家・よしもとクリエイティブ・エージェンシー所属）
- 小嶋希恵さん
（宝塚歌劇団雪組出身・亀山市民ミュージカル総合プロデューサー）
- 豊田清さん
（読売ジャイアンツ2軍投手コーチ）



関連事業



棚田あかりin坂本2017

日本の棚田100選に選ばれている「坂本棚田」で、約1,000個のあかりを点灯します。

普段とは違う幻想的な棚田をぜひご覧ください。

と き 11月11日（土）
午後3時～7時（予定） ※少雨決行

と ころ 坂本農村公園周辺

※棚田米や野菜の販売、コンサートもあります。

問合先 坂本棚田保存会・坂本営農組合
（中尾 ☎ 85-0861）

募 かめやま夢あかりに参加しよう！

かめやま夢あかりの ボランティアを募集します！

あかりを点灯していただけるかめやま文化年応援団（ボランティア）の団員を募集します。

ろうそくのまち亀山で、あかりの事業に参加し、思い出を作りませんか？

参加を希望する人は、文化スポーツ室へご連絡ください。たくさんのご応募をお待ちしています。



かめやま教育通信

第7回

新1年生の子どもたちを対象に
就学時健診が始まりました。
小学校入学まで、あと半年。
基本的な生活習慣や運動習慣を
身に付け、自尊感情が高まるよ
うに、ご家庭での就学前教育を
大切にしてください。



「がっこう」ってたのしいね！

～幼児教育・保育と小学校教育との円滑な連携のために～

市内には、11の小学校と、公私立合わせて5つの幼稚園、13の保育園、1つの認定こども園があります。幼稚園、保育園、認定こども園、小学校それぞれの保育・教育の特徴や違いがあるなかで、それぞれが連携を強化して、子どもたちの「育ち」と「学び」をつなぐため、さまざまな取り組みを行っています。



「育ち」と「学び」をつなぐ2つのカリキュラム

園では…「アプローチカリキュラム」

【みんなで1つのことを協力して行う体験】

みんなと力を合わせて活動することを通して、自己決定する力や主体的に活動に取り組む力、最後まであきらめない力が育まれていきます。また、1日の活動の流れに見通しを持たせ、集団の中で「聞く」「話す」場面を増やしていくことで、小学校での学習にスムーズにつながります。



【園と小学校との交流】

園の子どもたちは、小学生と一緒に活動し、小学校での生活を知ることで、期待感・安心感を持つことができます。

また、小学校の子どもたちにとっては、年下の幼児への言葉づかいや関わり方を工夫したり、思いやりの心を育んだりするなかで、自分の成長に気付き、自己肯定感を高めることへとつながります。



小学校では…「スタートカリキュラム」

【小学校入学後に実施される合科的カリキュラム】

入学当初は短い時間で学習・活動を区切り、少しずつ45分の授業になれるようにしていきます。また、たくさんの友だちや先生と関わる機会も多くもつようになっています。

※合科的カリキュラムとは、例えば「国語科と生活科を合わせる」のように、複数の教科を関連付けながら、合わせて学習することです。



文部科学省が定めた新しい「学習指導要領」と「幼稚園教育要領」では、幼児期と児童期の連続性や一貫性が強調されています。

今後は、幼児教育・保育と小学校教育の接続カリキュラムがますます重要となってきます！

※新しい「学習指導要領」は、小学校では平成32年度から全面実施、新しい「幼稚園教育要領」は、幼稚園では平成30年度から全面実施されます。



図書館の JR 亀山駅前への移転決定の経緯とこれから…

教育委員会では、昨年10月、現状の図書館の諸問題解決に向けた『図書館の今後の方向性』をまとめ、総合教育会議で市長に報告しました。その際、市長から、JR亀山駅前への移転の可能性についての検討依頼がありました。

その後、今年3月から5月にかけて、「これからの亀山市立図書館に関するアンケート調査」を実施し、亀山高校生徒、市内小・中学校児童生徒の保護者、社会教育関係者や委員、地域まちづくり協議会関係者、図書館来館者などから、図書館の利用状況や意識などに関して1,697件の回答をいただきました。

そして、このアンケート結果や平成27年度に実施した市民アンケートの結果を尊重しつつ、また、近年開館した市外県外の複数の図書館の調査を行うなど、検討を重ねてきました。

図書館は、立ち寄りもOK！滞在もOK！

図書館は、多くの市民に活用され、図書の貸し出しだけでなく、学びと交流による『つながる場、集える場』を“めざす姿”とし、現状の諸問題の多くが解決され、機能・サービスを含めた拡充の実現に向けて、JR亀山駅前が適地と判断しました。

『図書館整備基本構想』（※）の策定にあたっては、社会教育委員会、生涯学習推進会議、図書館運営委員会の意見もお聞きしながら、教育委員会での協議も併せて16回の議論を重ねてきました。そして、今年7月に策定へと至り、そのなかでJR亀山駅前に図書館を整備することにしました。

※新しい図書館の担うべき役割や機能、どのような図書館サービスを実現していくことが望ましいかをまとめたもの

これからは、駅前に図書館がある特性を生かし、若者、乳幼児、親子、高齢者、亀山への来訪者などの幅広い利用者が行きやすく、地域の情報拠点になるとともに、「あの図書館があるから亀山市に住みたい」と思えるシビックプライド（都市に対する誇りや愛着）につながる図書館づくりに向けた、『整備基本計画』策定に着手する手続きを進めます。



図書館に関する アンケートの結果（概要）

- 現在の図書館の満足度は25.5%、その充実についての重要度は60%
(平成27年度実施市民アンケートより)
- 図書館の利用頻度が高い利用者は、市民の28%
- 図書館を利用しない人は、市民の23%
- 高校生の63%が利用したことがない
- 図書館に行かない理由の半数は、場所を知らない、行きにくい、行けない、行く目的がない
- 来館手段の70%が自動車、バイク、自転車
- 図書館サービス向上の手段は、交通アクセスの向上が34%、さまざまな学びに対応した図書の充実が57%、駐車場を増やすが31.7%、飲食や喫茶スペースの設置が31.3%
(平成29年度実施アンケートより)

※平成29年度実施アンケートの結果は、図書館ホームページに全文(「亀山市立図書館整備基本構想」【参考2】)を記載しています。

亀山市立図書館整備基本構想 検索

※『整備基本計画』策定にあたっては、市民ワークショップなどを通して、市民の皆さんの意見をお聞きしながら進めていきます。また、整備推進に係る委員会には、公募による委員も参加いただく予定をしています。

問合せ先 <市の教育相談窓口> ※市外局番(0595)

- ・いじめ等の学校生活 教育研究室 (☎84-5077)
- ・青少年の引きこもり 青少年総合支援センター (☎82-6000)
- ・子どもの育ちや発達 子ども支援室 (☎83-2425)
- ・教育行政全般 教育総務室 (☎84-5072)

ずーっと元気で長生きしてね!

9月の敬老の日にちなみ、市内最高齢者や白寿(9月1日時点で99歳)を迎えた高齢者と長寿のお祝いをしました。祝い品と祝い状を受けられたのは、次の方々です。



<市内最高齢(108歳)>
安藤かほみさん(椿世町)



<白寿(99歳)>

青木きよおさん(羽若町)
今村ようさん(本町二丁目)
植森かつ彖さん(若山町)
植山久野さん(加太中在家)
川戸つねさん(辺法寺町)
小林なつへさん(安坂山町)

坂 くらさん(関町会下)
杉野あゆみさん(関町会下)
堤 音松さん(川崎町)
仲野 勝さん(布気町)
西川キヌさん(山下町)
服部利男さん(住山町)

藤岡さださん(能褒野町)
細川二子さん(みどり町)
増村健也さん(高塚町)
安田ちま子さん(安知本町)
山内つねさん(西町)

※氏名掲載についてご了解いただいた方のみ掲載しています。



亀山市名誉市民

彫刻家 中村 晋也

作品紹介

「ふるさとあい」Vol.18

「藤堂高虎公」(平成16(2004)年建立)

築城の名人と称された藤堂高虎公は、多くの天下普請の城を造りました。今治城は、1604年に竣工され、堀に海水を取り込んだ海城として有名です。五層の天守閣は漆喰で白く栄え、近世城郭のモデルとなりました。高虎公は、伊予の領主となった後、伊勢・伊賀に転封。大阪夏の陣の後には、徳川幕府体制の基礎固めに大きく貢献しました。この像は、今治城築城400年を記念して建立されました。武将の騎馬像としては珍しく、鎧をつけない築城の指揮を執る平和な時代の姿で表現されています。



360cm(高さ)×220cm(幅)×430cm(奥行き)
(愛媛県今治市今治城)

特別協力 公益財団法人中村晋也美術館(URL <http://www.ne.jp/asahi/musee/nakamura/index.html>)



イラスト：政府広報オンライン

目指そう！

ワークもライフも 大切にできる社会

ワーク・ライフ・バランスとは？

働く人の「仕事」と、育児や介護、趣味や学習、休養、地域活動といった「仕事以外の生活」との調和をとり、その両方を充実させる働き方・生き方のこと

個人のメリット

- 家事・育児・介護などの家庭と仕事との両立が可能
- 仕事とプライベートのバランスが取れ、心身の健康保持・増進
- 余暇活動や自己啓発、地域活動への参加など、充実した生活を実現
- 仕事の効率・満足度がアップ！そして、仕事へのモチベーションアップ！

事業所のメリット

- 従業員の心身の健康保持・増進、満足度や仕事への意欲の向上
- 従業員の創造性・視点の多様化、働き方の効率化、経営コストの削減（残業代など）、労働生産性・売り上げの向上（競争力の向上）
- 優秀な人材の確保、多様な従業員（若者・女性など）の定着
- 事業所イメージや評価の向上

<イメージするライフスタイルの例>

- ▷男性労働者や女性労働者、単身の労働者も、休暇を取得したり、定時に退社したりして、家事・育児、介護、地域活動や市民活動、自己研鑽などをして過ごす。
- ▷休日は、子どもはスポーツ少年団活動などに励み、一方で父親は生涯学習講座などに参加、母親は友人たちと芸術鑑賞に出掛けるなど、それぞれが自分なりの時間を過ごす。
- ▷家族で出掛けたり、親子で地域のイベントなどに参加するなど、家族で時間を過ごす。



11月11日(土)～26(日)は「亀山市ワーク・ライフ・バランス推進週間」

日	月	火	水	木	金	土
	【11月】		1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

亀山市では、市民や事業所の皆さんに、ワーク・ライフ・バランスについて考え、実践していただく機会とするため、11月11日(土)～26日(日)を、『亀山市ワーク・ライフ・バランス推進週間』と位置付け、さまざまな取り組みを行います。

※期間中に実施する講演会など詳しくは、後日に、広報かめやまと同時配布するチラシなどでお知らせします。

問合せ先 市民文化部文化振興局共生社会推進室 (☎84-5066)

「浄化槽」を設置している皆さんへ

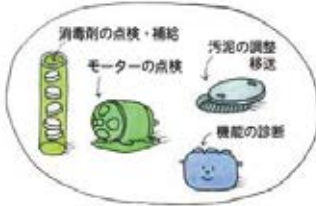
点検・清掃・検査 は法律で義務付けられています！

浄化槽(合併処理浄化槽)は、トイレや台所、洗濯、風呂などの汚水を、微生物の働きを利用してきれいにする施設です。誤った使い方をしたり、日頃から維持管理が行われなかったりすると、放流水の水質悪化や悪臭の原因となる場合があります。

微生物が働きやすい環境を保つように適切な維持管理を行うことが大切で、保守点検、清掃、法定検査を定期的実施することが浄化槽法で義務付けられています。

問合せ先 環境産業部環境保全室 (☎96-8095)

①保守点検



浄化槽の機能を良好な状態で維持できるように、汚泥(微生物)や機器の点検、調整などを行います(家庭用では年に3回~4回)。

詳しくは、浄化槽保守点検業の登録業者にお問い合わせください。

●保守点検業者についての問合せ先

鈴鹿地域防災総合事務所環境室環境課 (☎059-382-8675)

②清掃



浄化槽内に溜まった汚泥等の引き抜きと機器類の洗浄などを行います(年に1回、全ぼっ気方式は6カ月に1回以上)。清掃を行わないと、汚泥などが排水と一緒に流れ出し、し尿をそのまま放流するのと同じ結果になります。

浄化槽の清掃は、住所地や設置所在地に応じて、各地域の担当許可業者に依頼してください。

●担当許可業者についての問合せ先

環境産業部廃棄物対策室 (☎82-8081)

③法定検査



保守点検・清掃が適切に実施され、浄化槽の機能が正常に維持されているかを総合的に判断するため、浄化槽法では年に1回、県知事が指定した検査機関の実施する法定検査を受けることが義務付けられています。受検していない場合は、知事から指導・助言や勧告、命令を受けることがあり、命令に従わなければ過料が課せられます。

●法定検査についての問合せ先

(一財)三重県水質検査センター (☎059-213-0707)

「合併処理浄化槽」設置費用の一部を補助します

単独処理浄化槽や汲み取り便槽を使用している家庭からは、台所や風呂などから生活雑排水が未処理のまま流されるため、水環境の汚染原因となっています。単独処理浄化槽を使用している家庭の水質汚濁量は、合併処理浄化槽を使用している家庭の8倍あるとされています。市では、水環境を守るためにも合併処理浄化槽への転換を勧めています。



<単独処理浄化槽・くみ取り便槽からの転換補助金>

下水道事業の基本計画区域内の未認可区域で、単独処理浄化槽や汲み取り便槽から合併処理浄化槽へ転換する場合、設置費用、単独処理浄化槽の撤去や配管工事にかかる費用の一部を補助します(右表参照)。

※申請方法など詳しくは、環境産業部環境保全室へお問い合わせください。

人槽区分など		補助金額
合併処理浄化槽への変換補助金	5人槽	332,000円
	6~7人槽	414,000円
	8~10人槽	548,000円
単独処理浄化槽の撤去費用		90,000円
配管工事費用		60,000円

★ **もよおし**

「知事と市長の1対1対談」が傍聴できます

企画総務部企画政策室
(☎84-5123)

市の具体的な課題に対する共通した認識を醸成するとともに、課題解決に向けて一歩でも前進できるように、知事と市長がオープンな場で議論します。

と き 10月27日(金)
午後4時～5時

ところ 関南部地区コミュニティセンター

テーマ 持続可能な森林整備の推進、健康寿命延伸に対する取り組みなど

定員 30人(先着順)
※申し込みは不要です。



※昨年度の開催時の様子

関西本線木津亀山間複線化促進同盟会ウォーキングイベント 幻の都ハイキング ～秘宝・秘仏を求めて～

京都府木津川市マチオモイ部学研企画課(☎0774-75-1201)
環境産業部商工業振興室(☎84-5049)

関西本線木津亀山間複線電化促進同盟会では、JR関西本線の利用促進を図るため、毎年、関西本線沿線の駅を起点としたウォーキングイベントを開催しています。

今年度は、京都府木津川市内で秘宝・秘仏の特別開扉が行われている現光寺、海住山寺を拝観し、恭仁宮跡を巡るウォークを実施します。

と き 10月28日(土)
午前9時45分(出発)
(雨天中止)

※受付は午前9時20分～9時40分

集合場所 JR加茂駅改札前

コース JR加茂駅→(徒歩)→現光寺【拝観】→(バス)→海住山寺【拝観・講話】→(徒歩)→くにおみや学習館【見学】→(徒歩)→恭仁宮跡(解散【午後2時頃】)→(徒歩)→JR加茂駅

※歩程は約5km

定員 40人(先着順)

参加費 無料

※食事は各自でご用意ください。

申込期間 10月2日(月)～20日(金)
(土・日曜日、祝日は除く、午前8時30分～午後5時)

申込方法 京都府木津川市マチオモイ部学研企画課へ電話でお申し込みください(①申込代表者の氏名、②参加人数、③連絡先[郵便番号、住所、電話番号]をお伝えください)。

※申込代表者には別途、詳しい案内をします。

※小学生以下の人は保護者同伴

大規模災害に備えた 亀山市総合防災訓練

企画総務部危機管理局
危機管理室(☎84-5035)

大規模災害の発生に備え、市民、行政、防災関係機関などが連携して、総合防災訓練を実施します。

皆さんも、ぜひご参加ください。

と き 10月29日(日)
午前9時～午後0時30分

ところ 西野公園

内容 避難訓練、避難所機能別訓練(運営訓練、応急救護訓練、土のう作成等訓練、初期消火訓練・煙体験、炊き出し訓練など)、多数傷病者対応訓練、災害対策車両等の展示、地震体験、啓発・展示ブース、非常食の試食など

※西野公園を指定避難所とする自治会は、午前8時頃より各地区から徒歩で集団避難訓練を行います。



※昨年度の実施時の様子

市民企画講座

市民文化部文化振興局
共生社会推進室(☎84-5066)

市民活動を始めたい人のヒントとなるように、異文化多文化についての講座を開催します。どのようにすれば日本人も外国人も良いコミュニケーションがとれるのかを一緒に考えてみませんか。

講座のほか、市内で多文化共生や国際交流の活動をしている市民活動団体の活動報告、ブラジルの伝統的格闘技「カポエイラ」の披露と体験、外国のお菓子のプレゼント(100人程度)もあります。

異文化多文化に触れ、楽しい時間を過ごしましょう!

と き 10月29日(日)
午後1時30分～3時30分

ところ 青少年研修センター集会場

講師 NPO法人 伊賀の伝丸
代表理事 和田京子さん

演題 異文化多文化で豊かな人生
～やさしい日本語で交流を～

対象者

市内に在住または在勤する人

参加費 無料

※申し込みは不要です。

文化創造活動発表会

亀山市芸術文化協会(事務局・伊藤 ☎080-1622-3704)

作品展示、舞台発表、お茶席、親子体験コーナーなどを開催します。皆さん、ぜひお越しください。

入場料 無料

展示の部(文学・美術・生活文化)

とき 10月14日(土)、15日(日)
 午前9時～午後5時

※15日は午後4時まで

ところ 市文化会館市民ロビー・中央コミュニティセンター

舞台の部(音楽・舞踊)

とき 10月14日(土)
 午前10時～午後4時

ところ 市文化会館大ホール



※昨年度の開催時の様子

出張年金相談

日本年金機構津年金事務所
 (☎059-228-9112)

社会保険労務士による出張年金相談を行います。年金の請求や受給など、年金制度についてお気軽にご相談ください。

とき 10月19日(木)
 午前10時～午後3時

※正午～午後1時は除く

※受付は午後2時30分まで

ところ 市役所西庁舎1階第4会議室
 ※相談は受付順です。



となりまち

情報交流ひろば

企画総務部広報秘書室
 (☎84-5021)

いが・こうか・かめやま



伊賀市

上野天神祭のダンジリ行事
 ～ユネスコ無形文化遺産に登録されました！～



400年の伝統をもつ「上野天神祭」の見どころは、9基のダンジリと百数体の鬼行列です。神輿に鬼、ダンジリが一堂に会する機会は、ほかでは見ることができません。

今年ユネスコ無形文化遺産登録後、初めての開催となります。より一層盛り上がる上野天神祭に、ぜひお越しください。

とき 10月20日(金)、21日(土)、22日(日)
 ところ 上野天神宮周辺(伊賀市上野東町2929)

アクセス 伊賀鉄道「上野市駅」下車すぐ

問合せ 上野天神祭地域振興実行委員会
 (上野商工会議所 ☎0595-21-0527)

伊賀市広聴情報課(☎0595-22-9636)

甲賀市

信楽焼の魅力が詰まった3日間
 ～第64回信楽陶器まつり～

日本遺産認定された信楽焼のビッグイベント、「信楽陶器まつり」が今年も開催されます。

お気に入りの陶器を特別価格でお買い求めいただける大即売会や、つくり手の「想い」に触れる信楽陶器総合展など、信楽焼の魅力がたっぷり詰まった3日間です。秋の信楽に、ぜひお越しください。

とき 10月7日(土)～9日(祝)
 午前9時～午後5時(9日は午後4時まで)

ところ

▷大即売会…信楽地域市民センター周辺特設会場
 ▷第85回信楽陶器総合展…信楽産業展示館
 (県立陶芸の森)

アクセス

▷新名神高速道路「信楽IC」から信楽方面へ車で約10分
 ▷信楽高原鉄道「信楽駅」下車すぐ

※大即売会会場と県立陶芸の森を運行する無料シャトルバスあり

問合せ 陶都・信楽まつり実行委員会
 (信楽焼振興協議会 ☎0748-83-1755)

甲賀市広報課(☎0748-69-2101)

「元気丸カフェ」と「介護者の集い」 同時開催します

亀山地域包括支援センター「きずな」
(あいあい ☎83-3575)

元気丸カフェは、認知症の人やその家族、地域住民などが集い、お互いに交流し相談できる場所です。今月は、介護者の集いと同時開催します。笑顔で介護するためには、まず介護者の健康が大切です。

医師による健康づくりの話の後の介護者同士の交流で、専門職職員も交えて、お茶を飲みながら、介護者ご自身のことを話して過ごしてみませんか？

と き 10月17日(火)

午後1時30分～3時30分

ところ あいあい1階ぽっカフェのスペース(白鳥の湯の東側)

対象者 認知症の人やその家族、地域住民、介護をしている人、介護に関心のある人など

講師 市立医療センター医師

テーマ 笑顔で介護するための介護者の健やかな身体づくり

参加費 無料

申込方法 亀山地域包括支援センター「きずな」へ電話または直接お申し込みください。

※当日の会場での申込による参加もできます。

1日行政手続き無料相談会

三重県行政書士会亀山支部
(☎98-5866)

官公庁などへの許認可の申請、契約書、遺言書・遺産分割協議書作成などでお困りの人は、お気軽にご相談ください。相談者の秘密は厳守します。

と き 10月22日(日)

午前10時～午後2時

ところ 亀山商工会館2階
(東御幸町39-8)

相談内容 建設業などの許認可申請、農地転用・開発許可申請、契約書作成、遺言書・遺産分割協議書などの相続に関すること、認知症などの悩みなど

相談料 無料

※申し込みは不要です。

第31回 三重矯正展

三重刑務所(☎059-226-9144)

日頃なじみのない刑務所(矯正施設)の見学や資料展示、刑務所作業製品の販売などをおして、矯正全般に渡る紹介、犯罪や非行の

防止と罪を犯した受刑者の更生について皆さんに理解していただくために開催します。

と き 10月14日(土)

午前9時～午後3時

ところ 三重刑務所
(津市修成町16-1)

入場料 無料

民事介入暴力巡回無料法律相談

暴力追放三重県民センター
(☎0120-31-8930)

三重県警察本部組織犯罪対策課
(☎059-222-0110)

亀山警察署(☎82-0110)

暴力団からの不当な要求や嫌がらせなどにお困りの人に対し、暴力追放三重県民センター相談員、警察官、弁護士が、相談を直接お聞きします。秘密は厳守されますので、暴力団からの不当な要求に泣き寝入りせず、勇気をもってご相談ください。

と き 10月26日(木)

午後1時～4時

ところ 四日市市総合会館7階
(四日市市諏訪町2-2)

相談料 無料

※申し込みは不要です。

市立医療センターだより

市立医療センター(☎83-0990)

「医療カフェ」募集中です！

市立医療センターは、地域密着型の医療を目指しています。

病院内の診療だけでなく、市内の各地域へ当院の医師と看護師、スタッフが出向き、「医療カフェ」(かめやま出前トーク)を行っています。

「医療カフェ」という聞き慣れない言葉かもしれませんが、「参加者と医療従事者が喫茶店で世間話をするように、ざっくばらんに医療や健康について話せる場」を目指しています。具体的には、車座になって個人相談会をしたり、健康体操を一緒に行ったりしています。

今年6月には熱中症についての講座を、医師、看護師、医療事務、三重大学の医学生と実施しました。その時の様子は、市立医療センター内の掲示板に掲示してありますので、ご来院の際はぜひご覧ください。

地域や自治会などで、「医療カフェ」(かめやま出前トーク)をご希望の人は、ぜひお気軽にお問い合わせください。



リフレッシュ体操 Gボール

亀山市レクリエーション協会事務局(小林 ☎090-8422-4909、FAX82-5285)

バランスボールやエクササイズボールとも呼ばれる「Gボール」。フワフワ弾みながら楽しくリフレッシュしましょう!

と き 10月29日(日)

午後1時30分～4時30分

ところ 亀山西小学校体育館

対象者 17歳以上の人

参加費 一般500円

市レク会員400円

※いずれもスポーツ保険料含む

※当日会場でお支払いください。

持ち物など 体育館シューズ、飲

み物、タオル、動きやすい服装

申込期限 10月22日(日)

申込方法 参加者全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上、亀山市レクリエーション協会事務局へファクスまたは郵送(〒519-0121 江ヶ室一丁目1-19 小林 茂)でお申し込みください。



お知らせ

あいあいっこ 臨時開館と臨時休館

亀山子育て支援センター
(あいあい ☎84-3314)

臨時開館

と き 10月15日(日)

利用時間 午前10時～午後2時

※あいあい祭り開催時に、亀山子育て支援センター(あいあいっこ)を開放します。

臨時休館

と き 10月16日(月)

※あいあい祭り開催時での開館による振替休館のため

歴史博物館からのお知らせ

・10月の催し
・講座の募集

歴史博物館(☎83-3000)

<企画展示室>

第29回企画展

「城主の交換転封－備中松山と伊勢亀山－」

と き 11月26日(日)まで

内 容 亀山市と岡山県高梁市の交流のきっかけとなった江戸時代の交換転封について、その実態を明らかにしていきます。また、交換転封により、高梁市とその周辺に1万石分が亀山藩の「御残領」として残ったことから、“もう一つの亀山”についても紹介します。

企画展示観覧料 無料

<常設展示室>

常設展示「亀山市の歴史」

内 容 亀山市の歴史を、縄文時代から現代まで、時代を追って展示します。

常設展示観覧料

一般…200円、児童・生徒・学生…100円

※小学生未満と70歳以上の人、心身障がい者とその介助者は無料

※土・日曜日は小・中学生は無料

※毎月第3日曜日(家庭の日)は無料

開館時間 午前9時～午後5時(展示室への入場は午後4時30分までをお願いします)

休館日 毎週火曜日

<企画展講座>

「亀山藩の御残領」

と き 10月15日(日)

午後1時30分～3時

ところ 歴史博物館講義室

内 容 石川家が亀山へ転封したことによって備中松山にできた、1万石13ヶ村のもう一つの亀山藩領について、現地に残る痕跡を紹介しながらお話しします。

定 員 40人(先着順)

参加費 無料

申込方法 10月14日(土)までに、歴史博物館へ電話または直接お申し込みください。

<記念講演会>

「城主の交換転封」

と き 10月29日(日)

午後1時30分～4時5分

ところ 歴史博物館講義室

題目① 備中松山と伊勢亀山間で交換転封の板倉氏と石川氏(方谷研究会会長 朝森 要さん)

題目② 板倉家の亀山入封と石川家(名城大学名誉教授 谷口 昭さん)

定 員 40人(先着順)

参加費 無料

申込方法 10月27日(金)までに、歴史博物館へ電話または直接お申し込みください。



あいあいトレーニング室の使用停止日のお知らせ

健康福祉部長寿健康づくり室
(あいあい ☎84-3316)

トレーニングマシンなどの定期点検のため、あいあい1階のトレーニング室、ヘルストロンの使用ができなくなりますので、ご了承ください。

とき 10月10日(火)
午前8時30分～

※点検作業が終わり次第、使用できます。

救急医療情報キットの配布

健康福祉部長寿健康づくり室
(あいあい ☎84-3316)

救急医療情報キットとは？

万が一あなたが倒れてしまった時など、一刻一秒を争う時に、救急隊員が必要な情報を把握して的確な救命活動を行えるように備えるものです。

どのように使われるの？

救急医療情報キットとは、緊急連絡先や医療情報(持病)などを記入した用紙を入れたペットボトルで、普段から冷蔵庫に入れておきます。

万が一の時、救急隊員が取り出して、その情報を把握し、迅速な救命活動が行われるように搬送先の医療機関などへ伝えます。

申込方法は？

配布を希望する人は、健康福祉部長寿健康づくり室にある申請書に必要事項を記入の上、直接お申し込みください。



不妊・不育症治療費の一部助成を行っています

健康福祉部長寿健康づくり室
(あいあい ☎84-3316)

不妊症や不育症の治療を受けている夫婦の経済的な負担を軽減するために、治療費の一部を助成しています。申請方法など詳しくは、健康福祉部長寿健康づくり室へお問い合わせください。

不妊治療費助成金(こうのとりのり支援)

対象となる治療 体外受精、顕微授精または人工授精

助成額 助成対象経費(保険診療適用外)の2分の1で、10万円を上限

※三重県特定不妊治療費助成金を受けている場合は、助成対象経費からその額を控除します。

※特定不妊治療費助成金上乗せ助成金と併用しての申請はできません。

対象者 所得合計額が730万円未

満の夫婦で、助成対象となる治療開始日の妻の年齢が43歳未満
申請期限 平成30年3月30日(金)
※不妊治療を終えた日が平成30年2月1日～3月31日の場合は、当該不妊治療を終えた日から起算して60日を経過する日まで

特定不妊治療費助成金上乗せ助成金
助成限度額 10万円

対象者

▷所得合計額が400万円未満の夫婦
▷三重県特定不妊治療費助成金を受けている夫婦

※新規に三重県特定不妊治療費助成金を申請する夫婦は、第2子以降の特定不妊治療に対する助成回数追加助成金があります。

不育症治療費助成金

助成対象経費 不育症の治療や検査の費用(保険診療適用外)

助成限度額 10万円

対象者 所得合計額が400万円未満の夫婦



図書館からのお知らせ

10月の催し
※参加費無料

市立図書館(☎82-0542) 関図書室(☎96-1036)

おはなしの会

10月7日(土) 午後2時～ 市立図書館(児童室)

10月11日(水) 午後3時～ 関文化交流センター(和室)

子どもアニメ上映会

10月4日(水) 午後3時～ 関文化交流センター(研修室)

休館日

●市立図書館…毎週火曜日、27日(金)

●関図書室…2日(月)、10日(火)、16日(月)、23日(月)、27日(金)、30日(月)

テレホン童話 おはなし ☎83-0874(3分間の創作童話)

10月1日～15日 ポン太・運転手になる (北川たかこ)

10月16日～31日 魔法のクレヨン (片岡きみこ)

読書の秋がやってきました。

10月27日(金)からは「本に恋する季節です」をスローガンに、読書週間が始まります。普段から本を読まれる人も、そうでない人も、図書館であらためて読書の楽しさに触れてみませんか。ぜひ、お気軽に図書館へお越しください。



児童手当などを振り込みます

市民文化部保険年金室
 (☎84-5005)

平成29年6月から9月までの児童手当と特例給付(受給者の所得が所得制限限度額以上の人)を10月5日(木)に各受給者の申請口座へ振り込みます。

※受給者が公務員の場合は、勤務先から別途支給されます。

仮想通貨の購入トラブルにご注意を!

鈴鹿亀山消費生活センター
 (☎059-375-7611)

『知人から「必ず値上がりする」と言われ、売却利益を目的に仮想通貨を購入したが、儲かるどころか支払ったお金も戻ってこない』との相談が寄せられています。ほかにも、セミナーで配当がつくなどと聞いて、仮想通貨を購入してトラブルになった事例も寄せられています。

※仮想通貨は、取引相場の価格変動リスクを伴うため、将来に必

ず値上がりするというものではありません。

被害に遭わないために

▷仮想通貨交換業の登録業者かどうかを確認してください。

▷「必ず儲かる」という言葉はうのみにせず、リスクが十分に理解できなければ契約しないでください。

▷仮想通貨の特性や実体、契約内容がよく分からなければ、契約を断ってください。

※このようなトラブルがあった場合は、鈴鹿亀山消費生活センターへご相談ください。

相談時間 午前9時～午後4時
 (土・日曜日、祝日は除く)

学生奨学金返還支援事業 助成金の募集のお知らせ

県戦略企画部戦略企画総務課
 (☎059-224-2009)

県では、若者の県内定着を促進するために、県内の指定地域への居住等を条件に、大学生などの奨学金返還額の一部を助成します。

応募資格 次のすべてを満たす人

▷申請時に大学院、大学、短期大学、高等専門学校、専修学校専門課程の最終学年1年前の学年以上の在学学生で就職先が決まっていない人

▷県内の指定地域への定住を希望する人

▷常勤雇用または個人事業主などとして就業予定の人(公務員は除く)

▷日本学生支援機構第一種奨学金またはこれに準ずる奨学金を借り入れ、返還予定の人(日本学生支援機構第二種奨学金は対象外)

▷平成29年3月31日時点で35歳未満の人

募集人数 20人

助成金額

在学中に借受予定の奨学金総額の4分の1(上限100万円)

募集期限 11月30日(木)

※申込方法など詳しくは、県戦略企画部戦略企画総務課へお問い合わせください。



図書館の本棚から 市立図書館 (☎82-0542)



『松ノ内家の居候』
 瀧羽麻子／著
 中央公論新社(2017年3月刊)

文豪の孫が松ノ内家の屋敷に転がり込んだ。目当ては文豪の幻の原稿。掘り起こされる、家族も知らない“秘密”。お宝騒動のさざ波が、彼方の記憶をたぐり寄せ…。



『京都 紅葉めぐり、雪模様』
 水野克比古／著
 小学館(2016年8月刊)

季節の移ろいと繊細な美を知り尽くした写真家の眼が探し求めた“瞬間の美”。秋から冬にかけての、京都ならではの变化に富む散歩道を写真とともに紹介する。

～新着だより～

小説

- 獵犬の旗／芝村裕吏
- 孟徳と本初／吉川永青
- いくさの底／古処誠二
- ジャパン・トリップ／岩城けい
- 青空に飛ぶ／鴻上尚史

児童

- 恋する熱気球／梨屋アリエ
- とりこしふくろう／滑川まい
- 森のおはなし
 ／マーク・マーティン
- 涙倉の夢／柏葉幸子
- おにぎりのひみつ／かとうまふみ

その他

- 日本百低山／日本山岳ガイド協会
- 警視庁生きものがかり／福原秀一郎
- 趣味の鉄道写真 鉄日和撮影日記
 ／山井美希
- 私説大阪テレビコメディ史／澤田隆治
- わたしの主人公はわたし／細川紹々

ほか342冊

三重県最低賃金が 時間額820円に改定

三重労働局賃金室
(☎059-226-2108)

三重県最低賃金は、平成29年10月1日から、25円引き上げられて、「時間額820円」になりました。

この最低賃金は、年齢・雇用形態(パート、アルバイトなど)を問わず、三重県内で働くすべての労働者に適用されます。

なお、特定の産業に該当する事業場で働く労働者には、特定(産業別)最低賃金が適用されます。

また、最低賃金の引き上げに対応して、中小企業支援のための業務改善助成金制度や最低賃金ワンストップ無料相談窓口(☎0120-331-266)を設けていますので、ぜひご利用ください。

各種検診・教室

こころの健康相談

県鈴鹿保健所地域保健課
(☎059-382-8673)

専門医が相談に応じます。秘密は厳守されますので、お気軽にご相談ください。

とき 11月2日(木)
午後1時30分～3時30分
(予約制)

ところ 県鈴鹿保健所
(県鈴鹿庁舎1階)

対象者 こころに悩みを持つ本人
またはその家族など

相談料 無料

申込方法 県鈴鹿保健所地域保健課へ電話でお申し込みください。

小学生対抗 秋のミニ運動会

関B & G海洋センター
(☎96-1010)

2チームに分かれて対抗戦を行います。友達と一緒に参加し、団結力を高めるとともに、楽しい思い出を作りましょう!

とき 10月21日(土)
午後2時～4時

ところ 関B & G海洋センター

対象者 小学生

定員 30人(先着順)

参加費 500円
(スポーツ保険料含む)

持ち物など 体育館シューズ、飲み物、タオル、動きやすい服装

申込開始日 10月1日(日)

申込方法 参加費を持参の上、関B & G海洋センターへ直接お申し込みください。

がん検診はお済みですか？

10月は「がん検診受診率50%達成に向けた集中キャンペーン月間」

健康に過ごしていくためには、がん検診が大切です。

市では、がん検診を実施しています。4月以降まだ検診を受けていない人は、ご自身の健康管理のために、ぜひ受診してください。

検診の種類 胃がん・肺がん・大腸がん・前立腺がん・乳がん・子宮がん検診

受診方法 個別検診または集団検診

※対象者、自己負担金、申込方法など詳しくは、「健康づくりのてびき」をご覧ください。いただくか、健康福祉部長寿健康づくり室へお問い合わせください。

※受付を終了した検診もありますので、お申し込みの際にご確認ください。

個別検診実施日

平成30年1月31日(水)まで(実施医療機関の診療日・診察時間内)

集団検診実施日



問合せ先

健康福祉部
長寿健康づくり室
(あいあい ☎84-3316)

がん総合検診(午前のみ)	
とき	ところ
10月11日(水)	あいあい
10月25日(水)	昼生地区・南部地区 コミュニティセンター
10月31日(火)	あいあい
11月2日(木)	健康づくり関センター
11月8日(水)	あいあい
11月14日(火)	あいあい
11月22日(水)	健康づくり関センター
11月28日(火)	あいあい
11月29日(水)	あいあい

乳がん検診			
とき		検診の種類	ところ
11月7日(火)	午前	マンモグラフィ	健康づくり関センター
12月19日(火)	午前	マンモグラフィ	あいあい
1月16日(火)	午前	マンモグラフィ	あいあい
1月23日(火)	午前	マンモグラフィ	あいあい
2月6日(火)	午前・午後	マンモグラフィ	あいあい
2月20日(火)	午前・午後	マンモグラフィ	あいあい
3月6日(火)	午前・午後	マンモグラフィ	あいあい
3月14日(水)	午前	超音波(エコー)	あいあい

すっきりジョギング教室

関B & G海洋センター
(☎96-1010)

走るのが苦手な人など、未経験者でも参加できるジョギング教室です。正しい姿勢でジョギングし、気持ち良い汗を流しましょう。

とき 10月17日～12月19日の火曜日 午前10時～11時
(全6回)

※申込時に日程表をお渡しします。

ところ 関B & G海洋センター

対象者 18歳以上の人

定員 10人(先着順)

参加費 1,800円(スポーツ保険料800円が別途必要)

持ち物など 飲み物、タオル、動きやすい服装、走りやすい靴

申込開始日 10月1日(日)

申込方法 参加費を持参の上、関B & G海洋センターへ直接お申し込みください。



みんなで楽しくノルディック

関B & G海洋センター
(☎96-1010)

ノルディックウォーキング用のポールを用いた歩き方を学び、景色を楽しみながらウォーキングします。

とき 10月20日～11月24日の毎週金曜日 午前10時～11時
(11月3日は除く全5回)

ところ 関B & G海洋センター

対象者 18歳以上の人

定員 10人(先着順)

参加費 2,500円(スポーツ保険料800円が別途必要)

※ポールを持参できる人は1,500円

持ち物など 飲み物、タオル、動きやすい服装、歩きやすい靴

申込開始日 10月1日(日)

申込方法 参加費を持参の上、関B & G海洋センターへ直接お申し込みください。

亀山学校 ～健康は栄養から！ 食生活を考えよう～

亀山在宅介護支援センター
(☎83-5920)

とき 10月12日(木)
午後1時30分～3時

ところ あいあい2階大会議室

講師 (福)青山里会

管理栄養士 山岡郁香さん

対象者 医療・介護・福祉や介護予防などに関心のある人

参加費 無料

※申し込みは不要です。

持ち物 筆記用具



板屋いきいき教室 ～転倒しない身体づくり～

華旺寿在宅介護支援センター
(☎96-3131)

とき 10月17日(火)
午後1時30分～3時

ところ 林業総合センター

内容 転倒予防のための体操やレクリエーション

対象者 おおむね65歳以上の人

参加費 無料

※申し込みは不要です。

持ち物など 飲み物、タオル、動きやすい服装

介護予防教室 ～認知症予防について～

(福)安全福祉会(☎83-1294)

とき 10月5日(木)、12日(木)、19日(木)、27日(金)

※いずれも午後1時30分～3時

ところ 特別養護老人ホーム

安全の里(住山町590-1)

対象者 介護予防に関心のある人

参加費 無料

※1回からでも参加できます。

持ち物など

上履き、動きやすい服装

申込方法 各開催日までに、(福)安全福祉会へ電話でお申し込みください。

ハロウィンジャンボ5億円

(1等3億円・前後賞各1億円合わせて)

ハロウィンジャンボミニ

(1等3千万円・前後賞各1千万円)



クーちゃん

※この宝くじの収益金は市町村の明るいまちづくりや環境対策、高齢化対策など、地域住民の福祉向上のために使われます。

各1枚300円

10月11日(水) 2種類同時発売!

発売期間 10月11日(水)～31日(火)

(公財)三重県市町村振興協会

レッツゴー五つ星
 ~五つの健康(身体・頭・心・栄養・仲間づくり)で元気はつらつ!~
 亀山老人保健施設(☎83-5921)

『五つ』の健康体操を、皆さんで楽しく行います。

と き 10月の毎週水曜日(10月4日、11日、18日、25日)

※いずれも午前10時~11時30分

ところ 亀山老人保健施設1階(羽若町645-14)

対象者 おおむね65歳以上の人や介護予防に関心のある人

参加費 無料

※材料費などの実費は自己負担

※1回からでも参加できます。

※申し込みは不要です。

持ち物など 上履き、動きやすい服装



うたごえ喫茶「きぼう」
 ~健康・長生きへの第一歩~
 野村きぼう苑(☎84-7888)

うたごえは脳の活性化を促し、気持ちを高揚させます。お茶や会話を楽しみながら、ピアノ、ギターの伴奏に合わせて、懐かしい唱歌、歌謡曲、民謡などを皆さんで唄いましょう。

と き 10月13日(金)、17日(火)、24日(火)

※いずれも午後1時30分~3時

ところ 野村地区コミュニティセンター

対象者 おおむね65歳以上の人や介護予防に関心のある人

参加費 無料

※1回からでも参加できます。

申込方法 各開催日までに、野村きぼう苑へ電話でお申し込みください。

募集

**長期休暇子どもの居場所事業
 利用者を募集します**

健康福祉部子ども総合センター
 子ども家庭室(☎84-3315)

保護者が就労などの理由により、家庭で見守ることができない小学生のお子さんを対象に、冬休み期間中の居場所づくりを行います。

と き

12月25日(月)~1月6日(土)

午前8時~午後7時

※12月29日(金)~1月3日(水)は除く

ところ

青少年研修センター2階和室

対象者 市内に在住する小学生

定員 10人程度

※申込者多数の場合は、申込書を審査の上、抽選により決定します。

料 金 7,000円(定額)

※そのほか、行事費用などの実費が必要になります。

申込期限 10月31日(火)必着

申込方法 健康福祉部子ども総合センター子ども家庭室へ、必要書類を添えて申込書を提出してください。

※申込書は、子ども家庭室にあります。また、市ホームページ(子ども家庭室のページ)からもダウンロードできます。

※募集内容について詳しくは、市ホームページをご覧ください。子ども家庭室へお問い合わせください。

10月の納期

(納期限・口座振替日)

10月31日(火)

市県民税 第3期
 国民健康保険税 第4期
 後期高齢者医療保険料 第4期
 介護保険料 第4期

市税などの納付は便利で確実な口座振替をお勧めします。

市営住宅入居者募集

建設部営繕住宅室(☎84-5038)

住宅名	階数 (床面積)	家賃	住所
羽若住宅 J-16号	3階建ての3階 (66.05㎡)	21,800円~ 42,800円	羽若町 493番地1
(川合住宅) Q-202号	2階建ての2階 (49.68㎡)	11,600円~ 22,900円	川合町 543番地
(野村団地住宅) N-303号	3階建ての3階 (47.23㎡)	10,700円~ 21,000円	野村一丁目 10番7-303号

※家賃は、入居する人の収入月額などにより変動します。

※上記住宅の申し込みは、世帯員が2人以上の世帯に限ります。

※()の住宅は、高齢者世帯、障がい者世帯、母子世帯などの優先入居住宅です。

受付期間 10月11日(水)~20日(金)

※入居資格や申し込みに必要な書類の説明をしますので、受付期間に限らず、建設部営繕住宅室へお問い合わせください。

※応募のなかった住宅は、抽選日(日時は未定)の翌日から先着順に申し込みを受け付けます。

受付場所 建設部営繕住宅室

入居時期 2月中旬(予定)

「日本語教室ボランティア養成講座」受講者募集

市民文化部文化振興局
 共生社会推進室(☎84-5066)

外国人市民の日本語学習を支えるボランティアを養成する講座を開催します。

今回の講座は、学習者(外国人市民)のコミュニケーション力、対話力を高めるテクニックをさらに向上させる講座を開催します。日本語指導のスキルアップを目指したい人など、ぜひご参加ください。

と き 10月22日(日)
 午前9時30分～正午

ところ 青少年研修センター2階
 研修室Ⅱ

講師 伊賀日本語の会
 テクニカルアドバイザー
 船見和秀さん

募集人数 30人(先着順)

参加費 無料

申込期限 10月20日(金)

申込方法 市民文化部文化振興局
 共生社会推進室へ電話または直接お申し込みください。

第11回^{うま}美し国三重市町対抗駅伝選手選考参考レース(小学生)出場者募集

亀山市体育協会(☎97-3686)

このレースでの記録は、平成30年2月18日に開催される第11回美し国三重市町対抗駅伝の亀山市チーム選手選考の参考とします。

と き 11月11日(土)

※時間など詳しくは、申込者に後日連絡します。

※当日に開催される亀山市スポーツ少年団陸上競技大会で実施します。

ところ 関総合スポーツ公園多目的グラウンド

参加資格 市内に在住する小学5年生～6年生

種目 男女ともに1,000m

参加費 無料

※主催者側でスポーツ保険に加入しますが、保険の適用外は自己負担となります。

申込期限 10月30日(月)

申込方法 住所、氏名、年齢、生年月日、学校名、学年、保護者氏名、電話番号を明記の上、次の申込先へファクスまたは郵送でお申し込みください。

申込先(いずれか)

▷亀山市体育協会(FAX97-3695)

〒519-0165 野村二丁目5-1

▷亀山市市民文化部文化振興局文化スポーツ室(FAX82-9955)

〒519-0195 本丸町577

子ども将棋大会参加者募集

亀山児童センター(☎82-9460)

と き 10月28日(土)
 午前10時～正午

ところ 亀山児童センター集会室

対象者 小・中学生

募集人数 30人(先着順)

参加費 無料

申込期間 10月17日(火)～24日(火)

申込方法 亀山児童センター(月曜日休館)へ電話または直接お申し込みください。

“託児ルームひよこ”芋ほり体験参加親子を募集

(公社)亀山市シルバー人材センター
 (☎82-8512)

と き 10月23日(月)
 午前10時～正午

※雨天時は24日(火)に順延

ところ ほほえみ農園
 (西野公園南側)

対象者

未就園児とその保護者(1人)

募集人数 5組(先着順)

参加費 無料

持ち物など 飲み物、軍手、タオル、ビニール袋、長靴、小さいスコップなどの土を掘るもの、汚れてもよい服装

申込期限 10月13日(金)

申込方法 (公社)亀山市シルバー人材センターへ電話または直接お申し込みください。



平成29年交通事故発生状況



(8月末時点・亀山署管内)

人身事故	死亡者	負傷者	物損事故
72件(-3)	1人(+1)	94人(-7)	905件(-2)

※()内は前年同期比の増減数

夕暮れ時、ちょっと早めのライト・オン運動

実施期間 10月1日(日)～12月31日(日)

推進事項

●夕暮れ時の早めのライト点灯(自動車、オートバイ、自転車利用者)

ドライバーは、上向きライトを基本とし、必要により、こまめなライトの切り替えで事故防止!

●反射材の着用推進(歩行者、自転車利用者)

明るい服装と反射材を使って車にアピール!

亀山警察署(☎82-0110)





※当事者間のトラブルについては、市は一切関与しません。

陶芸Bサークル 作陶展

サークルメンバーが一生懸命に作った陶芸作品を、ぜひご覧いただきたく、皆様のご来場をお待ちしています。

とき 10月19日(木)～21日(土)
午前9時～午後5時

※19日は午後1時から、21日は午後3時まで

ところ 青少年研修センター 2階

入場料 無料

問合先 陶芸Bサークル
(平野 ☎090-9913-9629)

「亀山宿語り部」の楽しい話

とき 10月19日(木)
午後1時30分～2時30分

ところ 市民協働センター「みらい」

内容 淡水魚のおもしろい話
(語り部 浅田正雄さん)

参加費 無料
※申し込みは不要です。

問合先 亀山宿語り部の会
(浅田 ☎82-5638)

第17回 亀山童謡フェスタ

保育園、幼稚園、各種合唱団の出演を予定しています。ぜひ、出演者のすてきな歌声や演奏をお楽しみください。

とき 10月22日(日)
午後1時30分～(開演)

※開場は午後1時～

ところ 市文化会館大ホール

入場料 300円(当日券は400円)

※小学生以下は無料

問合先 亀山童謡フェスタ実行委員会(森下 ☎82-3530)

国立病院機構三重病院 健康フェスタ2017

とき 10月15日(日)
午前10時～午後3時

ところ 国立病院機構三重病院 外来ホール(津市大里窪田町357)

内容
▷公開糖尿病教室
▷相談コーナー…栄養相談、お薬相談、お口の悩み相談
▷展示・実践コーナー…手指衛生体験、メタボ予防
▷検査コーナー…内臓脂肪測定、呼吸機能測定、骨密度測定、血糖測定、身体測定、血圧spo2測定
※お口の悩み相談、内臓脂肪測定、呼吸機能測定は、事前に電話での申し込みが必要です。

参加費 無料
申込・問合先 国立病院機構三重病院管理課(花森 ☎059-232-2531)

大人の学校シリーズI

懐かしい学生時代を思い出しながら、学校の授業のように、さまざまなジャンルの先生をお招きして活動する楽しい教室です。

とき 11月7日(火)～30日(木)
ところ 県立鈴鹿青少年センター

内容(教室)
▷家庭の授業編(1回講座)
(そば打ち講座)
▷国語の授業編(全2回講座)
(篆刻と水墨画講座)
▷保健体育の授業編(全2回講座)
(スクエアステップ&笑いヨガ講座)

対象者 20歳以上の人
申込期間 10月5日(木)～23日(月)
※開催日時、参加費など詳しくは、ホームページでご確認ください。

URL <http://www.mie-sports.or.jp/suzukayc/>
申込・問合先 県立鈴鹿青少年センター(☎059-378-9811)

いい人見つけて結婚しよう！ ～結婚を希望する男女の 楽しい出会いの場～

同じ趣味や人生感などを持った気の合う人を見つけましょう。

とき 11月3日(祝)
午後0時30分～4時

※受付は午前11時30分～
ところ 三重県生涯学習センター 4階大研修室(県総合文化センター内)

対象者 20歳代～40歳代で配偶者のいない人

参加費 1,000円
※当日会場でお支払いください。
※申し込みは不要です。

問合先 津シルバークラブ
(佐藤 ☎090-9187-5053)



9月29日(金)～10月5日(木)

●ダイジェスト番組
「平成29年6月～9月のウイークリーかめやま」

10月6日(金)～12日(木)

●ウイークリーかめやま
●かめやま情報BOX
「消防フェスタ2017開催告知」
●エンドコーナー「第一愛護園①」

10月13日(金)～19日(木)

●ウイークリーかめやま
●となりまち「い・こ・か」
「東海道関宿街道まつり(亀山市)」
●エンドコーナー「第一愛護園②」

※午前6時から午前0時まで、30分番組(文字情報を含む)を繰り返し放送しています。なお、放送内容を変更する場合がありますので、ご了承ください。



TOPICS KAMEYAMA CITY



9/3

おんりゅうぎしんぎょうとうりゅうぶげいかた 亀山藩御流儀心形刀流武芸形 演武見学会と語り部の会

亀山演武場で、県無形文化財に指定されている「亀山藩御流儀心形刀流武芸形」の演武見学会が開催され、二刀之形や抜合、小太刀之形などの演武が披露されました。また、亀山宿語り部の会による講演も行われ、心形刀流武芸形についての理解を深めることができました。



9/7

救急医療市民講座

9月の「救急医療週間」にちなみ、亀山消防署北東分署で「救急医療市民講座」を開催しました。亀山医師会の医師(豊田クリニック院長 入山拓平さん)、市立医療センター院長による救急医療についての講演、市消防職員による救急隊活動展示が行われ、参加者は救急医療の大切さを学びました。



9/8

全校児童で稲刈り体験(白川小学校)

白川小学校全校児童による稲刈り体験が、地域の方々や保護者などの協力により、学校近くの田んぼで行われました。児童たちは、最初は少し慣れない手つきでしたが、「コツ」をつかむと手際良く丁寧にどんどん刈り取っていきました。農作業の大変さと収穫の喜びを体験し、仲間と協力してやり遂げる力を身に付ける良い機会となりました。



9/19

亀山紅茶を使ったお菓子の商品化を目指して お菓子講習会(亀山高校)

亀山紅茶を使ったお菓子の商品を開発しようと、亀山高校で「お菓子講習会」が開かれ、総合生活科食物文化系列の2年生12人が試作に取り組みました。市内のパン・洋菓子店(ローゼンボルグ)店主が講師となり、亀山紅茶を使ったパウンドケーキとチーズブリュレの2品に挑戦しました。

亀山紅茶のPRにもつながればと今年4月から検討が始まった今回の企画、今後の商品化と販売が期待されます。





市民記者が行く!!

かめやま見てある記

福德公民館が国の登録有形文化財に

全国的にも珍しい町名の付く「関町福德」、山間にある静かな集落に地域の宝物が一つ増えました。

国の文化審議会が、平成29年7月21日に福德公民館を国の登録有形文化財に登録するよう、文部科学大臣に答申したのです。

福德公民館は、昭和25年頃に旧明村立明小学校福德分教場として建てられました。

市担当者に登録の理由を伺うと「建築から50年を経過した歴史的建造物のうち、一定の評価を得たものが登録される制度です。福德公民館の内部は、教室一室と床の間のある和室のみのお小さなものですが、正面中央に玄関を張り出し、



正面中央の玄関

得たものが登録される制度です。福德公民館の内部は、教室一室と床の間のある和室のみのお小さなものですが、正面中央に玄関を張り出し、

外壁は下見板張で窓を大きく開くなど、学校建築としての意匠をよく留めていることから、国土の歴史的景観に寄与していると評価されました」と話が聞けました。



南面外観

関南部地区まちづくり協議会長の西川喜賀さんに伺うと「集落の活動拠点として親しみのある福德公民館が、国の文化財として認められることができました。うれしいです！これからも大事に見守っていきたいです」と、にっこり笑顔で話されました。

市内の登録有形文化財としては5件目とのことです。今後、歴史を活かしたまちづくりや観光などに活用されることが期待されています。

市民記者 松村 正さん



ハローキッズ

このコーナーでは、元気なかめやまっ子の写真を募集しています。掲載を希望する人は、広報秘書室（☎84-5021）までご連絡ください。



父 武志さん
母 茜さん（関町会下）

太田 透真くん
平成29年1月23日生まれ

まわりの人に優しくできる子になってね♡



父 千尋さん
母 さやかさん（田村町）

野呂 勇斗くん
平成26年1月5日生まれ
佳菜美ちゃん(左) 平成27年10月15日生まれ

ずっと仲良くいてね！

市の人口 9月1日現在 ●総人口 49,745人（前月比+42） ●男 24,925人（前月比+17） ●女 24,820人（前月比+25） ●世帯数 21,076世帯（前月比+37）